

ブルームガーデンのぞみ野 Fragrance-tree Project ~みどり香る街づくり~

申請団体：のぞみ野団地管理組合法人 共同企画団体：株式会社スピナ緑化環境部

【企画の目的】

『リビオ姫路大津 ブルームガーデンのぞみ野』(兵庫県姫路市)では、時が経つほど良くなる、世代を超えて住み継がれる街を目指しています。美しい街並みや緑の景観とともに、居住者自らが時間をかけて街を育む仕組みを包括しています。

四季ごとに見ごろを迎える12本の木を、街に12箇所あるゴミステーションの隣に配置し、気軽に立ち話ができるコモン空間を生み出していますが、既存樹木に加えて『香る樹木(Fragrance-tree)』を植栽する事で、より魅力的で四季を感じる街づくりを進めます。

「ゴミステーション隣地植栽」



【植栽管理体制】

■パブリックゾーン=共有緑地(道路植栽)の植栽管理：

居住者で組織される管理組合と姫路市が植栽管理に関する協定を結び、共有緑地(道路植栽)について、姫路市が高木を、管理組合が低木を管理し、緑豊かな高水準のランドスケープを維持します。

■プライベートゾーン=宅地内の植栽管理：

居住者を対象とした『剪定講習』を実施したり、専門スタッフによる『庭木のお手入れサポート』を充実させる事で、良好な宅地内植栽を維持します。



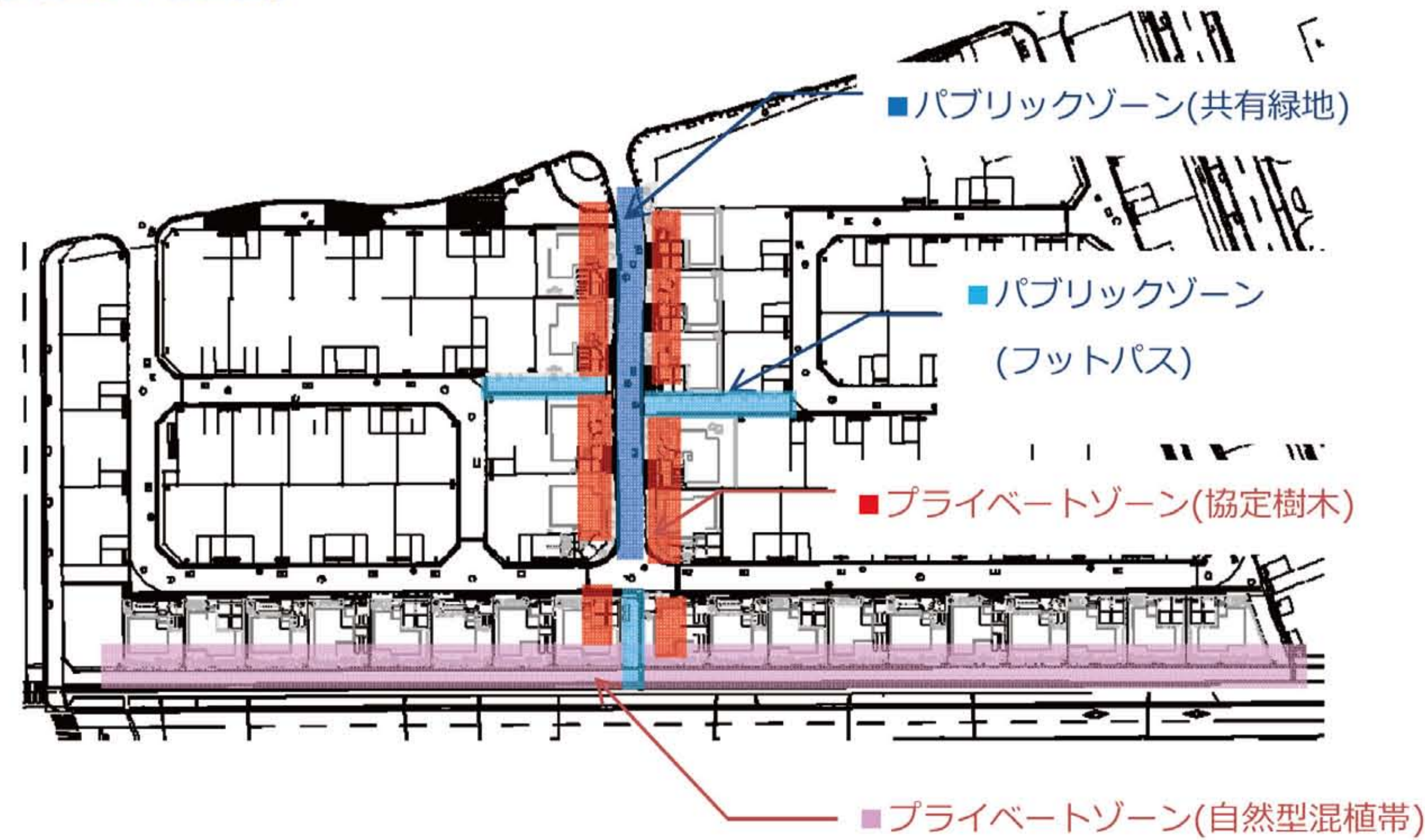
【企画位置図】 兵庫県姫路市大津区大津町



【全景写真】



【植栽エリア配置図】



【植栽画像】 出典：一般社団法人日本植木協会

【植栽完成イメージ】



【『香る樹木』植栽エリア】

■パブリックゾーン

- ①共有緑地：既存樹木間に、『香る樹木』を追加植栽
- ②フットパス：既存樹木間に、『香る樹木』を追加植栽

■プライベートゾーン

景観協定により協定樹木(シンボルツリー、コーナーツリー、アイストップツリー)配置が、マスタープランにより定められています。また同様に自然型混植帯も定められていますので、所定の位置に香る樹木を植栽します。

- ①協定樹木：対象11宅地
- ②自然型混植帯：対象18宅地

【植栽数量】

- キンモクセイ(6本)
- ギンモクセイ(6本)
- カラタネオガタマ(6本)
- ロウバイ(3本)
- コブシ(3本)
- ライラック(3本)
- タイサンボク(3本)
- シマトネリコ(22本)
- エゴノキ(4本)
- カツラ(4本)
- ハイノキ(4本)
- アオダモ(4本)
- ヒイラギモクセイ(9本)
- ハクモクレン(9本)
- シモクレン(9本)
- ゲッケイジュ(9本)
- オトコヨウソメ(18本)
- シルバープリペット(18本)



・ヒイラギモクセイ ・アオダモ ・エゴノキ ・ライラック ・キンモクセイ ・ハクモクレン